

第2号

素直な心

平成29年7月20日発行

現場実習を終え、一回り成長した姿が学校内でも見られるようになってきました。実習中は大きな事故もなく全員が安全に過ごすことができとてもよかったと思います。しかし、実習中は連絡の方法が身に付いていなかったり、自分を律して生活する習慣がまだ身に付いていなかったりと、それぞれに課題が見つかったようです。これから長い夏休みに入りますが、規則正しい生活習慣は崩さず、有意義な時間の過ごし方ができることを期待しています。



スマートフォンやパソコンなどの使い方、ご家庭で「きまり」は作っていますか？



夏の事故に気をつけて！

7 スマホ・ケータイを安心・安全に使うために

フィルタリングサービス

●安心して楽しめるサイト
●親が選んだサイト
●大人向けのサイト
●危険なサイト

安全なサイトにだけつながる！

迷惑メールブロック

必要なメールだけ受け取れる！

発着信制限

電話帳に登録してある人だけかけられる・受けられる！

ID・パスワードは教えない

ID: XXXXXX
パスワード: ****

ID・パスワードは、個人情報を守るための鍵のような大切なもので教えない！

スマホ・ケータイを安心・安全に使う方法はいろいろあります。身を守るためにもこれらを上手に使いましょう。わからないこと、困ったことがあったらすぐに相談しましょう。

なくしたとき

こわれたとき

家族や先生・職員にすぐに報告する！
スマホ・ケータイのお店に相談する！

引用 NTTdocomo スマホ・ケータイ安全教室

夏祭り、プール、海、花火・・・夏には楽しい催しがたくさんあります。しかし、時として悲しい事故もたくさん起こっています。普段から、家族でも「ハウレンソウ」(報告・連絡・相談)ができるようにしておいてください。外出の際は必ず、行き先や用件、帰宅時間を明らかにし伝えるようにしましょう。



ゲーム依存症大丈夫？

- (1) ゲームを邪魔されると、怒ったり取り乱したりする
- (2) 宿題や習い事など、やるべきことを放棄してゲームをすることがある
- (3) 外の遊びよりもゲームを優先する傾向がある
- (4) 「〇時まで」という約束を守らないことがある
- (5) ゲームで夜更かしをすることが多い
- (6) ゲームをしているときは元気だが、日常生活では無気力
- (7) 現実世界よりオンライン上の友達のほうが多い
- (8) どんなに注意しても、ゲーム時間が減らない

これらの項目に当てはまる数が多いほど、ゲームに依存している可能性があります。

多く当てはまったという人は、子どもをゲーム依存症にさせないために注意が必要です。

夏休みだからといって不規則な生活が続くと健康を害することになってしまいます。家庭での約束を話し合ってみたり、自分を律してみたりしてはどうでしょうか。



クイズ！生活生徒指導 「外出する際に必要なものってな～んだ？」

【答え】身分証明書、連絡するためのお金、保護者に行き先を伝える習慣